

「金に頼るな、自分で稼ぐんだ」と、彼らのことを「低リスク」の顧客と考えたのだ。

枋迫が最初に目を付けたのは、送金をめぐる「不正」だ。中南米からの移民労働者の多くは、2つの仕事を掛け持ちしている。大抵は、清掃や建設労働者など過酷な仕事。それもこれも、月に数百ドルを家族に送金するためだ。

しかし移民は大概、銀行口座を持てないため、故郷に直接送金ができない。送金業者を利用すると時間がかかる上に手数料がかかる。例えば電信送金で最大手の米ウェスタン・ユニオンは、約20%の手数料を取った。「まるで泥棒」だ、と枋迫は言う。

そこで03年、枋迫はワシントンで金融サービス会社「マイクロファイナンス・インターナショナル」を立ち上げた。ワシントン周辺に10カ所の店舗があるほか、ネットを介して80カ国以上に送金できる。手数料は0.6〜3.5%。さらに重要なのは、送金先ですぐに金が引き出せること。医療費が必要な場合、これは生死を分ける。

「最初は緊張した面持ちで店舗にやって来た移民の人たちが、今はすっかり笑顔になっているのが私の喜びだ」と、枋迫は言う。「わが社にはリピーターが多く、3万5000人の固定客がいる」

親しみやすい雰囲気、マイクロファイナンス社の魅力の1つだ。



Atsumasa Tochisako

枋迫篤昌

■マイクロファイナンス・インターナショナルCEO

ラテン系移民の救世主は元銀行マンの熱血漢

「金融とは本来、経済を循環する血液となるもの。体の隅々まで酸素を行き渡らせるのが役目だ」と、枋迫は語る。「しかし銀行は中間層や富裕層にしか興味がなく、底辺の人たちには目もくれない」

その後パナマやエルサルバドル、ペルーなどの途上国で駐在員とし

て勤務した。内戦や腐敗などのせいで、労働者は労働の対価をまともに受けられない。戦後の広島県で育った枋迫の少年時代も決して豊かではなかったが、当時の日本には現代の中南米にはないものが1つあった。機会の平等だ。

25年余りにわたって枋迫が育んできた夢は、貧困層を金融システムに取り込むことだ。マイクロファイナンス社の送金システムを日常的に利用することで、移民労働者は信用履歴を作れる。また、やはり同社で提供している小口融資を利用し、着実に返済して「低リスク」の実績を作れば、いずれは住宅ローンのように大きな金額の融資も受けられるようになる。

マイクロファイナンス社は今、移民労働者向け送金サービスの利用拡大につながる方策を米政府と交渉中だ。枋迫の行動は、かつては世の中の流れに逆らっていた。しかしその流れは今、変わりつつあるようだ。

「コロンブス・ワシントン」

例えば店舗には、他の銀行のカウンターにあるような不快な防弾ガラスがない。

本社をホワイトハウスから歩いて数分の距離に置いたのにも理由がある。「国際的な援助機関が集まり、アメリカの政治の中核でもあるワシントンで、手本になるモデルを作ったかった」と、言う。

貧困層を金融に取り込む

しかしこれは単なるビジネスではない。枋迫個人の使命でもある。旧東京銀行の新人行員時代、スペイン語を学びにメキシコへ留学し、地方で貧困の現実を目の当たりにした。ショックと同時に、金融業界への疑問を感じた。

FROM TOP: TORU HANAI-REUTERS, COLIN JOYCE, TOSHIYUKI AIZAWA-REUTERS

Masa Takayama

高山雅
ニューヨークの高級寿司店「MASA (雅)」のオーナーシェフ。ミシュラン09年版でニューヨークの日本料理店として初めて3つ星を獲得。同店は「スシ・テンプル」とも呼ばれている。

Nobuo Tanaka

田中伸男
国際エネルギー機関(IEA)事務局長。アジア出身者のIEAトップは初。

Yuken Teruya

照屋勇賢
アーティスト。紙袋やトイレトペーパーの芯などの日用品を繊細で独創的なアートに変身させ、ニューヨークのグッゲンハイム美術館をはじめ、世界各地で評価されてきた。

Aya Tsukioka

月岡彩
アーティスト。女性をストーカー被害から守るためにデザインした「自動販売機スカート」(頭からすっぽりかぶれば自動販売機に見え、姿を隠すことができる)が、海外メディアで「ニンジャスカート」として紹介される。



Naomi Uemura

植村直己
冒険家。78年、北極点単独到達に成功。米ナショナル・ジオグラフィック誌の表紙を日本人として初めて飾った。84年、北米最高峰マッキンリーの冬季単独登山に世界で初めて成功後、下山途中で消息を絶った。

Shinya Yamanaka

山中伸弥
京都大学教授。07年、人工多能性幹(iPS)細胞を世界に先駆けて作り出し、再生医療分野に画期的な進展をもたらした。

Kazuhito Yamashita

山下和仁
クラシックギタリスト。77年、16歳のときに世界3大ギターコンクールすべてに優勝。



Shumpei Yamazaki

山崎舜平
工学博士。半導体製造装置や薄膜トランジスタの分野で3245件の世界特許を取得。04年にギネス記録に認定。「発明王」エジソンの生涯特許取得数2186件を超えた。